

平成 26 年 6 月 11 日現在

機関番号：17401

研究種目：基盤研究(C)

研究期間：2009～2013

課題番号：21520144

研究課題名(和文)日本の篆刻に関する基礎的研究

研究課題名(英文)A Fundamental Study of Japanese Seal Engraving

研究代表者

神野 雄二 (JINNO, Yuji)

熊本大学・教育学部・教授

研究者番号：60330669

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,400,000円、(間接経費) 1,020,000円

研究成果の概要(和文)：日本における篆刻や篆刻家の基礎的研究を、調査研究・文献研究・科学的研究の3種の方法により詳細に進めた。篆刻や印学の史的考察、篆刻家の事跡の調査・研究と作品研究を遂行し、論考として発表した。また、篆刻に関わる傍系の文人・芸術家の事跡の調査・研究と作品研究を行なった。日本における篆刻・印学や篆刻家の研究、それらの広い視野に立った体系的な研究はまだ十分なされていなかった。本研究において、日本の篆刻や篆刻家の歴史的・芸術的・文化史的な面の一端を明らかにすることができ、日本の印学の体系化に向けての研究の深化をはかることができた。

研究成果の概要(英文)：I fully made a fundamental study concerning Japanese seal engravings and engravers, using three kinds of methods: research, literature review, and a scientific method, in which study, historical consideration on seals and research on engravers' lives and their works were made. In addition, in this study I also discussed the lives and works of writers and artists who were interested in seal engraving. In Japan, studies of seals and seal engravers were not sufficient. Much less were systematic ones with historical, artistic, and cultural aspects. However, since this study has clarified a part of such aspects of Japanese seals and seal engravers, it can be regarded as a stable step toward systematizing the study of Japanese seals.

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：芸術学・芸術学・芸術史・芸術一般

キーワード：篆刻 印学 印人 書道 書学 書道史

1. 研究開始当初の背景

日本における印章や篆刻の研究、なかでも篆刻家や印譜の、広い視野に立った体系的な研究は、まだ殆んど行われていない状況であった。これまで同研究は、書誌学の一部、また書道史の篆刻研究で取扱われているにすぎなかった。まさに未開拓の学術領域であり、考古学、古文書学、美学・美術史などに大きい成果をもたらすものと確信された。

2. 研究の目的

「日本の印章・篆刻」の歴史的、芸術的、文化史的な解明を目的とする。本研究は、日本の美学・美術史研究での新しい基礎研究の一分野と位置づける事ができる。

さて、これまで日本の印人の研究、主として高芙蓉(1722~1784)研究、並びに彼を祖とする芙蓉派の一系譜と考えられる、源惟良、小俣蟻庵、福井端隠、山田寒山、山田正平等の事跡と作品分析、そして印学を研究する。また、わが国の印人伝における唯一の専著と言える中井敬所の『日本印人伝』をさまざまな文献・資料より拾遺し補訂することを課題とする。篆刻の専家はもちろん、篆刻に関わる傍系の文人・芸術家の研究も併せて進める。以上の研究により、総括的には、日本の印学の体系化を目的とした。

3. 研究の方法

印章や篆刻、篆刻家に関する文献資料の調査、蒐集、整理、分析、研究を行った。博物館、美術館、図書館、各個人の収集家を訪問しての資料の撮影、聞き取りや、データのファイル化が中心となった。

研究が訪問先などの関係で、当初計画どおりに進まない時は、訪問先の順番の入れ替えにより研究計画を遂行した。

研究は、下記の調査研究・文献研究・科学的研究の3種の方法により、詳細に進めた。

調査研究

本研究はまだ先行研究が少なく研究実績が乏しい。資料も纏まったものは少なく、東京国立博物館・東京都立中央図書館・大阪府立図書館・和泉市久保惣記念美術館などが、印譜や印章を収蔵するものの、未整理である。本研究では、関連の諸機関や個人の収集家を直接訪問し、資料を閲覧し、複写し1件1件蒐集した。新資料の発掘・提示ができた。

文献研究

本研究の文献的研究は、調査研究により蒐集した資料を分析し、体系化することである。また数少ない先行研究ではあるが、丁寧に拾い上げ再構成した。日本の印学・篆刻史の再構築である。

わが国の印人伝における唯一の専著と言える中井敬所の『日本印人伝』そして水田紀久先生の『続補日本印人伝』をさまざまな文献・資料より拾遺し補訂することが重要である。文人士大夫そして、篆刻の専家はもちろん、篆刻に関わる傍系の文人・芸術家をも含めた研究を行った。

明治以降の新聞資料の研究を進めており、タイトル一覧はすでに発表した。これの分析を進めることにより、新たな事実の確認ができた。

科学的研究

印章や篆刻の形象や線状を研究するため、座標を作り分析した。また構成部分を拡大し分析する。これにより、形象的要素を科学的に解明した。これは篆刻の造形性を解明するのに有効と考えられる。具体的な作品に当たり実証的に解析した。これはこれまで殆ど手がけられていない研究方法である。

4. 研究成果

印章や篆刻、篆刻家に関する文献資料の調査、蒐集、整理、分析、研究をした。博物館、

美術館、図書館、各個人の収集家を訪問しての資料の撮影、聞き取りや、データのファイル化を行った。

研究は、調査研究、文献研究、科学的研究の3種の方法により、詳細に進めた。その結果、本研究の深化と広がりが得られた。

新資料の発掘・提示ができた。

調査研究により蒐集した資料を分析し、体系化ができた。

印章や篆刻の形象や線状を研究し、形象的要素を科学的に解明できた。これにより当該分野の研究を発展させることができた。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕(計13件)

神野雄二「高等学校芸術科書道における鑑賞指導に関する研究」(『国語国文研究と教育』第52号、118-130頁、査読無、熊本大学教育学部国文学会、2014年2月28日)

神野雄二「日本印人研究 現代篆刻家の人と芸術」(『熊本大学教育学部紀要』第62号、359-366頁、査読無、熊本大学教育学部、2013年12月12日)

神野雄二「書道教育における鑑賞指導の研究 個展出品の篆刻と刻書を通して」(『永和』4-5頁、査読無、永和社発行、135号、2013年11月10日)

神野雄二「日本印人研究 山田正平の画と画論」(『熊本大学教育学部紀要』第61号、242-254頁、査読無、熊本大学教育学部、2012年12月12日)

神野雄二「師恩(15)日本印人研究 山田正平」(『永和』4-5頁、査読無、永和社発行、131号、2012年11月10

日

神野雄二「師恩(14)日本印人研究 小林石寿先生」(『永和』13-15頁、査読無、永和社発行、129号、2012年4月20日)

神野雄二「山田正平研究 周辺の人々とその交友」(『国語国文研究と教育』第50号、204-219頁、査読無、熊本大学教育学部国文学会、2012年2月8日)

神野雄二「日本印人研究 山田正平をめぐる人々とその交友(続)」(『書法漢学研究』第10号、47-57頁、査読無、書法漢学研究會、2012年1月25日)

神野雄二、「師恩(13) 今井凌雪先生(3)」(『永和』13-15頁、査読無、永和社発行、127号、2011年10月20日)

神野雄二「小林斗庵先生 人と篆刻」(『永和』16-17頁、査読無、永和社発行、124号、2011年3月1日)

神野雄二「日本印人研究 山田寒山の印学と『印章備正』」(『熊本大学教育学部紀要』第59号、275-286頁、査読無、熊本大学教育学部、2010年12月3日)

神野雄二「日本印人研究 俳人の篆刻に関する考察」(『永和』9-10頁、査読無、永和社発行、121号、2010年5月10日)

神野雄二「日本印人研究 日本印史とその特色」(『国語国文研究と教育』第48号、151-167頁、査読無、熊本大学教育学部国文学会、2010年2月26日)

研究者番号：

〔図書〕(計3件)

神野雄二『神野大光の世界 書・篆刻作品集』創想舎、180頁、2013年3月31日

全国大学書道学会編『書の古典と理論』神野雄二他、「中国の篆刻」62頁、光村図書、2013年3月30日)

書道ジャーナル研究所(編)神野雄二他、『増補改訂版 基本五体字典』181頁、書道ジャーナル研究所、2011年6月20日

〔産業財産権〕
出願状況(計 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

取得状況(計 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕
ホームページ等

6. 研究組織

(1) 研究代表者

神野 雄二 (JINNO, Yuji)
熊本大学・教育学部・教授
研究者番号：60330669

(2) 研究分担者

()

研究者番号：

(3) 連携研究者

()